

入場
無料
(入退場自由)



抱きしめられて
愛に気づく

訪れる人、一人ひとりを抱きしめ続ける。
不信と不安のこの時代、無償の愛を伝え続けるために—
世界中で3300万人以上の人を抱きしめてきた
アンマがあなたを抱きしめる日。

—手を差し伸べる力がある限り、
泣いている人の肩に手を置く力がある限り、アンマは抱擁ダレンヤンを続けます。
優しく撫で、慰め、涙をぬぐってあげるために。
この身体が朽ち果てるまで。それがアンマの望みです—
アンマ

昨年は1万5千人以上の人々が、アンマの抱擁を求めて来場しました。
来日23度目を迎える今年、アンマがあなたを抱きしめます。

第23回 アンマ来日プログラム
2013年5月20日・21日・22日

TRC 東京流通センター [第二展示場Fホール]

東京都大田区平和島6-1-1 東京モノレール「流通センター」駅 正面2階

(モノレール)JR 浜松町駅から10分、天空橋駅(京浜急行乗換え)から6分

羽田空港第1・第2ビルから「区間快速」約10分(「普通」約13分)

※「空港快速」は止まりませんのでご注意ください。

(バス) 流通センター前下車

JR 大森駅 東口5・7・9番乗場から12分、京浜急行 平和島駅から5分

PROGRAM

20日①…(午前の部)開演10:00(開場09:15)(午後の部)開演18:30(開場17:30)

21日②…(午前の部)開演10:00(開場09:00)(午後の部)開演18:30(開場17:30)

22日③…(午前の部)開演10:00(開場09:00)(午後の部)開演18:30(開場17:30)

最終日、22日③の午後の部は、「特別プログラム世界平和の祈り」(18:30~20:00)が冒頭に行われます。

(午前の部)瞑想(アンマと共に開演後15分間)、アンマによる来場者一人ひとりの抱擁。

(午後の部)アンマのスピーチ&歌(インド音楽)、瞑想、アンマによる来場者一人ひとりの抱擁。

【整理券】抱擁を受けるには整理券が必要です。整理券はその日のその回に限り有効で、開場とほぼ同時に配布を開始します。午後の部に電車でお越しの方は、終電を考慮し、早めにご来場の上、整理券をお受け取り下さい。

各プログラムの終了時間は、来場者の抱擁終了時点となります。日時は変更の可能性がございますので、来場前にHP上でご確認下さい。

http://amma-rainichi.org [English] http://www.amma-rainichi.org/english/index.html

主催:特定非営利活動法人 国際チャリティ協会 アムリタハート 後援:インド大使館 協力:Embracing the World (世界を抱きしめる)

■お問い合わせ専用メール: kouhou@amritaheart.org ■お問い合わせ専用電話: 03-5468-7379 (5/23迄の土・日・祝日を除く09:00~18:00)





たった数十秒の体験が、一生の出来事になった。(50代男性)
 こんなに涙が出て幸せな気持ちになるとは思わなかった。(30代女性)
 子供の頃、お母さんに抱っこされたことを思い出しました。(60代男性)
 アンマ、ほんとうにありがとうございます!(20代女性)

【アンマ(正式名: シュリー・マター・アムリターナンドマイー・デーヴィ)とは】

訪れる人、一人ひとりを抱きしめるという行為で、世界中の人から「アンマ(お母さん)」と慕われるとともに、インド国内外での津波・地震の救済活動や、広範囲にわたる膨大な国際的災害支援・自立支援活動を展開する慈善活動家としても知られ、エンブレッシング・ザ・ワールド(ETW)の代表でもあります。世界に与えた影響によって数多くの賞も受賞しており、2007年アメリカCBS-TV制作番組「IN GOD'S NAME」では、世界で最も影響力のあるスピリチュアルリーダーのひとりとして、ローマ法王やダライ・ラマ法王と共に紹介されました。過去42年間にわたって世界中を歴訪し、3,300万人以上の人を母のような愛で抱きしめ続けており、ときには4万人以上の人を24時間以上かけて抱きしめることもあり、海外のメディアからは「抱きしめる聖者」とも呼ばれています。アンマにとってすべての人は、自分と別の存在ではなく、宗教・人種・年齢・性別の違いにかかわらず、あらゆる人の喜びや苦しみを感受し、一人ひとりに純粋な愛を捧げています。

【アンマが世界中で抱擁するに至るまで】

1953年南インド・ケーララ州の小さな漁村に生まれる。9歳の頃、母親が病に倒れ、一切の家事と7人の兄弟の世話を担うようになった。幼いアンマは、片道徒歩数時間かかる距離を毎日往復する厳しい労働のさなかにも、近所の貧しい人達へ自分の食べ物をすべて与えるなどして、日々を過ごしていた。ひどい貧困に苦しむ人がこの世に存在することを受け入れられなかったアンマは、あるとき、目の前にいる苦しむ人を抱きしめずにはいられなかった。すると、次の人も同じようにアンマの抱擁を求めるようになり、アンマは自然に多くの人たちを抱きしめるようになった。アンマの慈悲深いいたわりと無償の愛に心を打たれた人々は、彼女をアンマ(お母さん)と呼ぶようになり、やがてその抱擁が、世界中で求められるようになった。アンマの抱擁(ダルジャン)を求める人は今も増え続け、来る日も来る日も、アンマはあらゆる人々を無償の愛で抱きしめ続けている。

【エンブレッシング・ザ・ワールド(ETW)とは】

アンマの慈善活動はエンブレッシング・ザ・ワールドと名付けられ、現在、40カ国以上で展開されています。ETWのインドでの活動は、中核組織であるMA マートによって運営され、2008年に国連提携NGOに認定されました。日本での活動は特定非営利活動法人国際チャリティ協会アムリタハートによって運営されています。(www.embracingtheworld.org)

【代表的なスピーチと受賞例】

- 1995年 国連創立50周年記念異宗教間会議
- 2000年 国連・ミレニウム世界平和サミット
- 2006年 ニューヨーク・インターフェイスセンター賞受賞
(過去の受賞者: ダライ・ラマ法王、ビル・クリントン元米大統領など)
- 2012年 国連「文明の同盟」(UNAOC) アジア・南太平洋協議会。他多数。



国連創立50周年記念異宗教間会議



2007年シネマ・ヴェリテ賞をシャロン・ストーン氏より授与



A.P.J アブドゥル・カラム博士(元インド大統領)と



ケニア副大統領と(2011年ケニアの孤児院開式にて)



ETW 救援キャンプで被災者を慰めるアンマ

「世界中で、アンマがあらゆる人に与えるという行為を続けておられることこそが、何よりも大いなるメッセージです」
 — A.P.J アブドゥル・カラム博士 —

「休むことなく抱擁を与え続けることで、アンマは世界の苦悩と戦っている」
 — ニューヨーク・タイムズ紙 —

【東日本大震災では】

震災の起きた3日後に、ETWはボランティアグループを仙台に派遣して食料と水の配布を行い、その後、陸前高田市において、民家や畑のがれき撤去作業などを長期にわたり継続して行いました。



2011年宮城県に100万ドルを寄付



2011年宮城県の避難所を訪問



ETWの被災地での活動



「抱擁を受ける人が、その場にいるたった一人の人間であるかのように、アンマは心から抱きしめる。彼女の温かい抱擁を受け、喜びをたたえた眼差しを向けられたとき、私は他の人たちが感じたのと同じものを感じることができた。そして、この不信と不安の時代に、「無条件の愛」というメッセージを送り続けるひとりの女性が存在することについて、思いを巡らせた」
 — FOX ニュース キャスター —

ボランティアを募集しています。 詳しくはウェブサイトをご覧ください <http://amma-rainichi.org>

〈開催費用ご協力のお願い〉 アンマ来日プログラムの開催費用は、開催前に皆様からお送りいただいたご寄付でまかなわれています。	
【アンマ来日振り込み専用口座】 皆様のご支援を謹んでお願い申し上げます。	
郵便局で振り込みの場合 ※開催費用ご協力は「来日」と通信欄にご記入下さい。	銀行で振り込みの場合 (インターネットバンキングでもご利用いただけます) ※開催費用へのご協力は、送金者氏名の前に「ライニチ」とご記入下さい。
<ul style="list-style-type: none"> ■郵便振替口座: 00160-1-721040 ■口座名: アムリタハート 	<ul style="list-style-type: none"> ■振込先銀行名: 郵貯銀行 ■支店名: 019店(ゼロイチキューテン) ■当座: 0721040 ■口座名: アムリタハート
	<ul style="list-style-type: none"> ■振込先銀行名: 三菱東京UFJ銀行 ■支店名: 本店(店番号001) ■普通: 1560667 ■口座名: トクビ) コクサイチャリティキョウカイアムリタハート



特定非営利活動法人 国際チャリティ協会アムリタハート
 〒206-0804 東京都稲城市百村1620-1 TEL:042-377-9308 FAX:042-370-4449 E-mail:info@amitaheart.org
<http://amritaheart.org> 国際チャリティ協会アムリタハートは東京都の認可を受けたNPO法人です。特定の宗教や政治団体との関わりはありません。